

こうはい かぜ なが ひさん ふんせき こうしん たい ちゅういじこう 降灰や風に流されて飛散する噴石、空振などに対する注意事項

ふんせき こうはい 噴石、降灰について

- 噴火があったことを知った時や降灰が激しい時は、できるだけ屋内など
飛散物を避けられる場所に移動し、噴石や降灰から身を守りましょう。
(降灰が激しい時には、風下側では昼間でも周囲が暗くなり、見通しが大変悪くなります。)
- どうしても外出が必要な場合には、ヘルメットを着用するなどして、噴石
から身を守りましょう。
- また、火山灰（特にぬれた場合）は車のスリップの原因になります。
車の運転には十分注意しましょう。

こうしん 空振について

- 空振は火山の噴火などに伴って発生する空気の激しい振動です。
強い空振は体に感じることもあります。
- また、窓ガラスが破損したり、扉が突然開閉したりすることがあります。
- 窓ガラスや扉にはなるべく近づかないようにしましょう。
- 窓ガラスをテープやシートで強化しておくことも有効です。

でいりゅう どせきりゅう 泥流、土石流について

- 降り積もった火山灰が雨に流されて、泥流や土石流が発生する場合があります。
雨の降り方や気象情報に注意しましょう。

火山活動、降灰・噴石、気象に関して、
地元自治体や気象庁から最新の情報を
入手するよう心がけてください。

